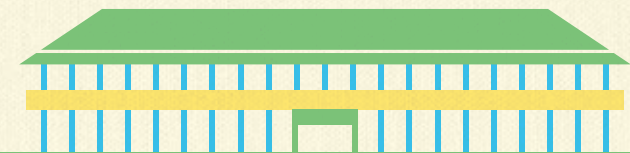
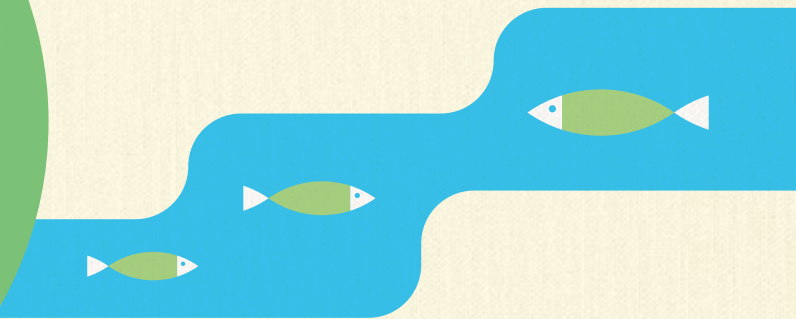


第六次 多摩市 総合計画



市長より

～第六次総合計画のスタートにあたって～

平成23(2011)年度に、「みんなが笑顔 いのちにぎわうまち 多摩」を将来都市像とする第五次総合計画がスタートしてから12年余りが経ちました。東日本大震災以後も各地で起こる地震、地球温暖化に伴う豪雨の頻発や猛暑などの気候危機の脅威、そして新型コロナウイルス感染症の猛威など、想像を超える様々な困難に直面しながらも、乗り越えてきた12年でもありました。

そして今、世界は地球温暖化から地球沸騰の時代のまただ中にあり、日本では人口減少・少子高齢化が進む中で、様々な活動において担い手不足も深刻化しています。今こそ、平成27(2015)年に国連で採択された2030年までの国際目標であるSDGsの達成に向けて、それぞれが手を携えて更に取り組んでいくときです。

第六次総合計画は、そのような変化の激しい時代にあっても、明るい未来を志向し、持続可能なまちを実現するための羅針盤として策定したものです。平和で豊かなこの多摩市を、次代を担う子どもや若者に継承していかなければなりません。

第六次総合計画の策定にあたっては、1年以上熟議を尽くしていただいた総合計画審議会委員の皆さん、基本構想・基本計画それぞれの市民ワークショップにご参加いただいた多世代の市民の皆さんをはじめ、令和4(2022)年度子どもみらい会議で、「2050年の多摩市のために私たちにできること」を考え、提言とメッセージの発信を行った小中学生の皆さんなど、多くの方々にお力添えをいただきました。心から感謝申し上げます。真剣に多摩市の未来を考え、議論を交わす皆さんの姿には、私がこれまで訴えてきた「市民主権のまちづくり」という言葉が重なるとともに、皆さんのもつ多摩市への愛着や誇りというものを感じました。

新たな将来都市像「つながり 支え 認め合い いきいきと かがやけるまち 多摩」の実現に向けて、私たち行政も、しっかりと取組みを進めてまいります。子どもたちに誇れる多摩市を一緒に創造していきましょう。皆さんの引き続きのご協力をよろしくお願いいたします。

令和5(2023)年11月

多摩市長

阿部 裕行



第六次総合計画の 全体構成と目次

I はじめに

1 総合計画について	2
2 総合計画の位置付け	2
3 総合計画の構成	2
4 多摩市を取り巻く状況	3
5 第五次総合計画の評価	8

II 基本構想

第1章 新たな基本構想策定の背景	12
第2章 まちづくりの基本理念	13
第3章 将来都市像	14
第4章 分野横断的に取り組むべき重点テーマ	15
第5章 分野別の目指すまちの姿	16
第6章 行財政運営の基本姿勢	18

Ⅲ 基本計画

第1編	基本計画の前提	21
	1 基本計画の前提	22
第2編	重点テーマへの取組み方針	25
	1 重点テーマへの取組み方針	26
第3編	分野別計画	31
	1 分野別計画の見方	33
	2 基本計画の体系	36
	政策A 子どもの成長をみんなで支え、ともに生きるまちの実現	39
	政策B 支え合いのなかで、いつまでも安心して暮らせるまちの実現	57
	政策C 地域で学び合い、活動し、交流しているまちの実現	67
	政策D みんながいきいきと働き、集い、活気と魅力あふれるまちの実現	83
	政策E みんなが安心して快適に住み続けられるまちの実現	93
	政策F 地球にやさしく、水とみどりとくらしが調和したまちの実現	109
第4編	計画の推進のために	119
	1 行財政運営の基本的な考え方	120
	2 総合計画の進行管理	124